

総社市(岡山県)の一体的実施

平成23年7月1日事業開始

ハローワーク内に「就労支援ルーム」を開設し、市とハローワークによる生活困窮者、障がい者、日系外国人等に対する一体的支援等を実施。

市

自立支援に向けた相談、
通訳業務等の実施



国

職業相談、職業紹介、
カウンセリング等の実施

① 事業内容

- ・市とハローワークの担当で「就労支援チーム」を結成し、生活保護受給者、障がい者、日系外国人等に対する就労支援を実施(個々の利用者に応じた「就労支援プラン」を策定)
- ・その他、心理カウンセリング等の「心の相談」なども実施

② 協定・事業計画

- ・総社市長とハローワーク総社所長の間で協定(*)を締結
- ・数値目標を盛り込んだ事業計画を総社市とハローワーク総社の間で策定
- * 本協定は、緊密な相互連携と協働に基づく就労支援を実施することにより支援対象者の早期再就職による経済的自立の実現を図ることを規定

③ 運営協議会

- ・総社市職員、ハローワーク総社職員をメンバーとする運営協議会を設置

ハローワーク内の「就労支援ルーム」で、市と国の協働で「就労支援チーム」を構成し、付き添い型の綿密な支援を実施。福祉から就労への支援を実現。

(1) 実施体制

市

- ・ 自立支援推進員2名（1名についてはポルトガル語通訳）を配置

国

- ・ 就職支援ナビゲーター4名を配置
- ・ 職業紹介端末4台を配置

※ 加えて、就職支援ナビゲーター1名が「障がい者千五百人雇用センター」への巡回相談を実施

(2) 事業目標と取組状況

主な支援対象者	令和6年度事業目標	令和6年12月末事業実績
生活保護受給者 児童扶養手当受給者 住宅支援給付受給者	◇支援対象者数 150人 ◇就職率 60%	◇支援対象者数 82人 ◇就職率 50.0%
	(参考) 令和5年度目標 ◇支援対象者数 150人 ◇就職率 60%	(参考) 令和5年12月末事業実績 ◇支援対象者数 90人 ◇就職率 38.9%
障がい者	◇支援対象者数 100人 ◇就職率 60%	◇支援対象者数 97人 ◇就職率 62.9%
	(参考) 令和5年度目標 ◇支援対象者 100人 ◇就職率 60%	(参考) 令和5年12月末事業実績 ◇支援対象者数 95人 ◇就職率 49.5%
日系外国人等	◇支援対象者数 50人 ◇就職率 50%	◇支援対象者数 41人 ◇就職率 26.8%
	(参考) 令和5年度目標 ◇支援対象者 50人 ◇就職率 50%	(参考) 令和5年12月末事業実績 ◇支援対象者 32人 ◇就職率 37.5%

一体的実施事業による就職成功例

障害者に対する就労支援

男性：41歳（精神障害者）
希望職種：工場業務員、軽作業

○ 抱える課題

- ・A型事業所に在籍していたが事業所の業績不振により仕事量が減少。その結果、雇用保険資格喪失及び減収となった。

○ 支援内容・ポイント・経過

- ・千五雇用Cは継続して定着支援をしており、仕事量の減少（雇用保険資格喪失）に際して、雇用保険受給と転職を提案。
- ・雇用保険受給手続、HWでの就職相談開始。A型事業所と併せて一般企業の求人も提案。仕事内容を精査しながら就職の幅を広げる可能性を共有し応募勧奨。

○ 結果 ※支援期間9か月

- ・障害者ふれあい面接会に参加し一般企業への契約社員として採用となった。

○ ハローワークの担当者の所感

- ・千五雇用Cが定着支援をしていたことから仕事量減少に際して迅速な提案ができた。就職相談の中で就職の幅を広げる提案ができた。

障害者に対する就労支援

女性：37歳（身体障害及び精神障害者）
希望職種：特になし

○ 抱える課題

- ・A型事業所に2年勤務し一般就労を目指すことになった。左上肢機能障害と高次脳機能障害があり応募職種が限定される。

○ 支援内容・ポイント・経過

- ・就労可能な仕事内容を精査し応募求人を選定した。千五雇センターが同行し見学を実施。事業主に対して求職者の症状、就労上の問題点を説明。事業主の理解が得られ、作業手順書を作成していただけることになった。作業手順書を見ながら就労できるため求職者の就労意欲も高まり応募に至った。

○ 結果 ※支援期間3か月

- ・運送会社の清掃スタッフのパート採用となった。

○ ハローワークの担当者の所感

- ・求職者の特性を説明し、事業所の理解を得られた。事業所の具体的な配慮により求職者の就労意欲が高まった。

一体的実施事業による就職成功例2

生活保護者等に対する就労支援

男性：60歳（生活保護受給者）

希望職種：倉庫作業員等

○ 抱える課題

・脳血栓を発症した影響で右半身のしびれと痛みがあり仕事内容に制限があり就労意欲は低い。1年経過した頃から体調は回復。本人の意向で前職に復帰を希望し前事業所の担当者と連絡を継続。しかし求人枠がなく待つ状況が続いた。

○ 支援内容・ポイント・経過

・体調不良があり長期的な相談を実施。前職復帰の件が求人がなく長期化したため方向転換を勧奨。市のケースワーカーからの指導を依頼。求職者の年齢、経験、資格を踏まえて求人を選定し提供。

○ 結果 ※支援期間22か月

・ホテルの施設管理のフルタイム契約社員として採用となった。

○ ハローワークの担当者の所感

・体調不良があり長期の支援を実施したこと、市の指導により意欲喚起ができたことが功を奏した。

生活保護者等に対する就労支援

女性：45歳（生活保護受給者）

希望職種：配せん人等

○ 抱える課題

・通勤について、脳の病気の後遺症により平衡感覚に支障があり自転車に乗れず徒歩通勤。車は所持しているが市の指示により使用不可。よって通勤範囲が限定される。

○ 支援内容・ポイント・経過

・飲食店の接客経験が長いことを踏まえて接客、販売などの求人を提供。徒歩通勤可能な求人が少ないため車の使用許可を市のケースワーカーを交えてケース会議を実施。結果、車の使用許可が得られ求人検索範囲を拡張できた。

○ 結果 ※支援期間2か月

・農産物の販売員のパート採用となった。

○ ハローワークの担当者の所感

・経験を踏まえた求人提供ができた。通勤における車の使用許可が得られたことで通勤範囲も拡張でき、早期就職に繋がった。

総社市(岡山県)の一体的実施

平成24年4月2日事業開始

市が総社市社会福祉協議会に委託して、障がい者の就業・生活等に対する支援を実施



① 事業内容

- 就職支援ナビゲーターによる求人開拓や職業相談、職業紹介等を巡回して行う
- 障がい者の生活習慣、健康管理、金銭管理など日常生活に関する相談を行う
- 就職活動のアドバイス、求人情報提供、職場実習のあっせん、職場定着指導等を行う
- 職業訓練施設・特別支援学校・関係機関との連携調整を行う
- 心理カウンセリング等の「心の相談」を行う。また、医療機関との連携により的確なアドバイスを行う

② 障がい者千五百人雇用センターの構成

- 障がい者の就業・生活等支援の実務経験者・・・常勤 (社協費)
- 障がい者の就業・生活等支援の実務経験者・・・週2日 (社協費)
- 巡回相談を行う就職支援ナビゲーター・・・毎週金曜日 (国費)

市と国は、協定により障がい者等の支援対象者に対して綿密な支援を実施している。その中で、特に障がい者等の就業・生活支援のニーズが高まる中、市の依頼により、ハローワークは専門相談員の巡回相談により、センター機能の充実を図る。

総社市新卒者等就職面接会 2024

企業ニーズにあった就労支援や中小企業支援を行うことにより、市内企業の人材確保及び新規大学等卒業予定者や既卒者の就労支援を図り、活力ある産業のまちづくりを進めることを目的に、未来の社会を担っていく若者へ就職情報収集、市内企業との出会いの場として総社市主催で就職面接会を6月に開催することとしました。

主催：総社市
共催：岡山労働局／ハローワーク総社／総社地区雇用開発協会／総社商工会議所／総社吉備路商工会

日時：令和6年6月12日(水)
14時～16時
場所：国民宿舎サンロード吉備路



※写真提供：総社市

●参加事業所等34社(36社)

建設業・・・6社(4社)
製造業・・・13社(11社)
卸小売業・・・3社(6社)
医療・福祉業・・・6社(7社)
その他・・・6社(8社)

●参加者数
36名(18名)

●面接件数
集計中(50件)

●就職内定者数
集計中(2名)

●参加者の内訳

大学等卒業予定者 28人(6人)
既卒者 8人(12人)

総社市 新卒者等
就職面接会 2024

令和6年 6/12(水) 13:30 ~ 15:30
(受付 13:00~)

会場 国民宿舎サンロード吉備路
(岡山県総社市三浦 802-1)

実施内容
●参加事業所との個別面接
●求人履歴等(履歴書)提供

対象者
●令和6年6月12日現在、岡山県内(一部)の大学等卒業予定者
●令和6年6月12日現在、岡山県内(一部)の既卒者
●令和6年6月12日現在、岡山県内(一部)のフリーター
●一部学生

参加無料 履歴書不要
当日参加OK 入場自由

ホームページはこちら
最新のお知らせを
お知らせいたします。

主催：総社市、共催：岡山労働局、共催：岡山県職業生活支援センター、総社地区雇用開発協会、総社商工会議所、総社吉備路商工会

総社市主催による大卒等面接会は平成24年度から実施。
数値の()は前年度数値。

ハローワークとの協働事業「高梁市・総社市合同就職フェア」を実施

地域経済の発展を担う企業における人材確保

【課題・目的】

総社市内の雇用等については、業種によっては、慢性的な人手不足状況となっており、企業側から人材確保への取組が強く要望されており、例年企業への人材確保と総社市内における労働者等の掘り起こしを目的として実施してきました。

本年についても、令和2年度以降継続して、高梁市との連携協力に関する協定に基づいた合同就職フェアを実施しました。

【実施概要】

高梁市及び総社市内で就労等を希望する求職者を対象に、高梁市及び総社市内の参加事業所の求人募集へのマッチングとして会社説明会・就職フェアを2日間2会場で実施。

日時 令和6年1月23日(火)14:00~16:00 高梁国際ホテル
令和6年1月24日(水)14:00~16:00 サンロード吉備路

主催:高梁市 総社市 高梁市・総社市雇用対策協議会

共催:ハローワーク高梁、ハローワーク総社、高梁地区雇用開発協会、総社地区雇用開発協会、高梁商工会議所、総社商工会議所、備北商工会、総社吉備路商工会

【結果】

◆参加企業 総社会場 28社 (28社) 高梁会場 28社 (28社)

◆参加求職者 総社会場 34名 (69名) 高梁会場 14名 (14名)

◆採用状況 5名 (3名 総社市事業所分)

数値の()は前年度数値。

【役割分担】

【高梁市及び総社市】

- ・参加企業の募集
- ・会場の確保・事前準備
- ・市民への周知
(HP掲載、ポスター、チラシ作成、新聞折り込み)
- ・当日の運営等

【ハローワーク高梁及びハローワーク総社】

- ・求職者への周知
(近隣ハローワークへの周知依頼含む)
- ・求人確保
- ・当日の運営及び事後の結果把握等



総社会場(サンロード吉備路)
写真提供:総社市

総社市(岡山県)の一体的実施 ～「障がい者千五百人雇用」への取組～

市の目標である「千五百人の障がい者が就労できること」を目指す 「障がい者千五百人雇用」施策 の実現への取組

障がい者就労支援セミナー 2023 in そうじゃ ～障がいのある方といっしょに働くために企業・支援者ができること～

2024年4月には、法定雇用率が現行2.3%から2.5%に引き上げられるなど、国は、障がいに関係なく、希望や能力に応じて、誰もが職業を通じた社会参加のできる「共生社会」実現に向け、障がい者の雇用の支援策を強化していく状況にある。一方、受け入れ側の企業としては、障がい者雇用推進の考えは、理解できるが、実際に雇用を拡大するにあたってどのように業務を考えたらいいのか苦慮しているとの声もある。本セミナーは、障がい者雇用における業務の切り出し方のポイントや企業での実践事例などの紹介を通し、障がい者の雇用促進の一助となることを目的として開催した。

主催：総社市 総社市社会福祉協議会 総社市障がい者千五百人雇用センター
後援：ハローワーク総社 総社商工会議所

日時：令和5年11月24日(金)

場所：総社市山手公民館コミュニティホール/録画配信



※写真提供：総社市

【内容】

講演：「障がい者雇用における業務の切り出し方のポイントについて」

講師：岡山障害者職業センター
主任障害者職業カウンセラー 植木 康敬

実践紹介

発表者：株式会社 クレファクト
株式会社 サンデリカ

参加者数 87名 (内訳) 会場 24名
録画視聴 63名

障がい者就労支援セミナー2023 in そうじゃ

障がいのある方
いっしょに働くために
企業・支援者ができること

2023年
11月24日(金) 13:30~15:30 参加無料
山手公民館1階 コミュニティホール/録画配信

2024年4月には、法定雇用率が現行2.3%から2.5%に引き上げられます。一方、受け入れ側の企業としては、どのように業務を考えたらいいのかという声もあります。

講演
「障がい者雇用における業務の切り出し方のポイントについて(仮)」
講師：岡山障害者職業センター
主任障害者職業カウンセラー 植木 康敬 氏

講師紹介
倉敷中央公共職業安定所総社出張所
総社市障がい者千五百人雇用センター

発表者紹介
株式会社 クレファクト
株式会社 サンデリカ(浪不図)

対象者 企業関係者/就労支援事業所/労働行政/障種・福祉職
深/その他、業心のある方

定員 定員 15名/録画配信 定員なし

総社市社会福祉協議会 総社市障がい者千五百人雇用センター 総社市障がい者就業支援センター
TEL: 0866-92-8378 FAX: 0866-92-8284
Eメール: soshimura@kosei.or.jp

会場：総社市 総社市障がい者就業支援センター
定員：総社市障がい者就業支援センター 総社市障がい者就業支援センター

お問合せ
お申込み

総社市(岡山県)の一体的実施 ～「障がい者千五百人雇用」への取組～

市の目標である「千五百人の障がい者が就労できること」を目指す 「障がい者千五百人雇用」施策 の実現への取組

障がい者ワークわく そうじゃ就職面接会

障がい者雇用の一層の促進を図るためには、障がい者自身の職業的自立意欲の喚起と事業所の理解と認識を深めることが重要である。このため、障がい者雇用の理解のある事業所が一堂に会する機会を設けることにより、障がい者の就職促進に資することを目的として開催した。

主催：総社市

共催：岡山労働局／ハローワーク総社／総社地区雇用開発協会／総社商工会議所／総社吉備路商工会

日時：令和6年1月30日(火)

場所：総社市山手公民館

●独自の取組

早期に参加申込された障がい者の方を対象に事前に就職準備講座(面接での心構え講義及び履歴書作成練習)を実施した。

(参加障がい者 10名)

就労継続支援事業所も参加し、就労意欲のある障がい者の能力に応じた就労内容の選択肢を準備した。

また、障がい者支援関連施設の関係者と参加事業所との情報交換ができる環境を準備した。



※写真提供:総社市



●参加事業所等	17社 (15社)
(内訳)	
・一般事業所	11社 (11社)
・就労継続支援A型	6社 (4社)
・就労継続支援B型	0社 (0社)

※ () は前年度の数値

●参加障がい者数	39名 (40名)
・身体障がい者	10名 (12名)
・知的障がい者	9名 (12名)
・精神障がい者等	19名 (16名)
●就職者数	5名 (7名) ※ () は前年度の数値

協働事業「総社市パート・アルバイト等就職フェア」を実施

地域経済の発展を担う企業における労働者の人材確保

【課題・目的】

総社市内の雇用等については、業種によっては、慢性的な人手不足状況となっており、企業側から人材確保への取組が強く要望されています。
こうした中で、企業への人材確保と総社市民の就労支援を目的として実施しました。

【実施概要】

総社市内での就労を希望する求職者を対象に総社市内及び総社地区雇用開発協会の参加事業所の求人募集へのマッチングとして就職フェアを実施。

日時：令和6年2月15日(木)14:00～16:00

場所：サンロード吉備路

主催：総社市

共催：岡山労働局、ハローワーク総社、総社地区雇用開発協会、総社商工会議所、総社吉備路商工会



※写真提供：総社市

【結果】

◆参加企業	28社	(20社)
◆参加求職者	88名	(48名)
◆就職者数	11名	(7名)

数値の（ ）は前年度数値

【役割分担】

【総社市】

- ・参加企業の募集
- ・会場の確保・事前準備
- ・市民への周知
(HP掲載、ポスター、チラシ作成、新聞折り込み)
- ・当日の運営等

【岡山労働局及びハローワーク総社】

- ・求職者への周知
(近隣ハローワークへの周知依頼含む)
- ・求人確保
- ・当日の運営及び事後の結果把握等